



▲タブレット端末機を活用した本会議の様子

議会のICT化を目的として、本年3月からペーパーレス会議システムを導入しています。これまで紙媒体で議員に配付されていた議案や委員会資料などは、電子データ化され、議員はタブレット端末機から閲覧することができます。現在、本会議や委員会でも試行されており、具体的な運用方法などを協議しています。



5月臨時会・6月定例会

新しい議会がスタート —議会人事など決まる—

広聴広報、都市基盤整備調査、公共施設 マネジメント調査の各特別委員会を設置

4月の一般選挙後、初の臨時会を5月22日に開催し、議長・副議長を初めとした議会人事を決定しました。また、小平市監査委員の選任議案を同意したほか2件の市長専決処分を承認しました。議員提出議案は特別委員会の設置3件を可決しました。

6月6日から6月定例会を30日まで25日間の会期で開催し、令和5年度小平市一般会計補正予算(第2号)など23件の市長提出議案について可決・同意し、1件を閉会中の継続審査としました。議員提出議案は1件を否決し、2件を閉会中の継続審査としました。請願は1件を閉会中の継続審査としました。

また、6月7日から3日間にわたり26人の議員から57件の一般質問がありました。

就任にあたって



副議長
中江 美和



議長
松岡あつし

市民の皆様には、日頃から市議会に対しご理解・ご協力を賜りまして、厚く御礼申し上げます。
私たちは、去る5月22日に開催されました臨時会におきまして所信表明を行った上選挙の結果、議長、副議長に就任いたしました。議長は前期に続き2度目の就任となりますが、その職責の重さを痛感し、改めて身の引き締まる思いでございます。議長、副議長として、公正公平かつ円滑な議会運営に取り組んでまいりますので、よろしくお願ひ申し上げます。

小平市におきましては、少子高齢社会の進展に伴う社会保障費の負担増、地域経済の再建、災害対策、教育・福祉の充実など多くの取り組みを推進してまいります。また、今般、条例制定及び計画策定への市民意見公募手続において、市ホームページのパブリックコメント機能で寄せられた意見の把握漏れが判明しました。市として小平市自治基本条例に規定された参加の機会の保障の具体的手法である市民意見公募手続を十全に行えていなかったことは重大事態です。こうした市政の諸課題に対応するため、二元代表制の一翼を担う市議会の権能を自覚し、その役割をしっかりと果たしてまいります。

また、小平市議会では、これまで常任委員会による執行機関への政策提言の実施や、本会議のライブ配信の開始、効率的な議会運営に向けたペーパーレス会議システム導入などを行ってまいりました。今後も市民の皆様の声を真摯に受け止め、分かりやすい、開かれた市議会を目指してまいります。

引き続き市民の皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

小平市監査委員に 虻川 浩 議員

議会選出の監査委員に、虻川 浩議員を選任する議案について同意しました。